



2021年8月12日

各 位

会社名 扶桑電通株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 有 富 英 治
 (コード：7505、東証第二部)
 問合せ先 経営企画室長
 下山万里子
 (TEL. 03-3544-7211)

2021年9月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表いたしました2021年9月期通期業績予想の数値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年9月期通期個別業績予想数値の修正(2020年10月1日～2021年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 41,000 | 1,000 | 1,100 | 740 | 255.35 |
| 今回修正予想(B) | 42,000 | 1,450 | 1,600 | 1,080 | 372.47 |
| 増減額(B-A) | 1,000 | 450 | 500 | 340 | |
| 増減率(%) | 2.4 | 45.0 | 45.5 | 45.9 | |
| (ご参考)前期実績 (2020年9月期) | 40,358 | 943 | 1,089 | 706 | 244.06 |

(注)2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益金額を算定しております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、第3四半期会計期間において地方自治体や官庁といった公共セクターの防災や減災などを目的としたデジタル化対応ニーズへの取り組みなどが引き続き好調に推移したことから、前回予想数値を上回る見込みとなりました。利益につきましては、売上高の伸長に伴い粗利益が増加したことなどから、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、当期純利益が確定次第、配当方針に基づき修正いたします。

(3) 配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題と位置付け、経営基盤の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を勘案した上で、業績に応じた利益還元と安定的な配当を継続的に実施することを基本方針としております。

① 業績に応じた利益還元として配当性向35%程度を目安に配当を実施してまいります。

安定的な配当である普通配当を1株当たり40円(中間配当20円、期末配当20円)とし、上記の配当性向を目処に計算した配当が40円を上回る場合は、その差を業績連動配当として期末に特別配当の実施をいたします。

② 予期せぬ急激な業績の悪化や自然災害等により、通常の業務運営が困難となった場合を除き、1株当たりの配当は年40円を下回らないものといたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上